

平成21年4月30日

九州大学学生、教職員及び全ての関係者 各位

九州大学新型インフルエンザ危機管理本部長 有川節夫

新型インフルエンザ対策行動計画大綱(暫定版)について

メキシコと米国でブタインフルエンザの人への感染が確認され、その後、カナダ、スペイン、イギリス等での感染が確認されたことから、日本時間の4月27日23時、世界保健機関(WHO)において専門家による緊急委員会が開催され、パンデミックインフルエンザ警戒レベル フェーズ4、更に新型インフルエンザの拡大を受け、4月29日夜にフェーズ5が宣言されました。

本学では、新型インフルエンザに対応するための行動計画大綱を策定し、今後は、この行動計画大綱に基づき休講等の諸措置を採ることとしています。

今後、福岡県以外の国内で症例が確認され本学の「新型インフルエンザ危機管理本部」において休講が必要と判断された場合は、2週間程度の大学休講(講義、実習・実験、サークル活動、ボランティア活動の停止及び学内の商業施設の閉鎖。学内のライフラインは全て正常機能を保ち、中断により支障を来すような実験は継続できる状態を言う。)とし、全学生に対し自宅待機が指示されることがあります。

さらに、感染拡大期・まん延期において福岡県内での症例が確認され本学の「新型インフルエンザ危機管理本部」において閉鎖が必要と判断された場合は、大学を閉鎖(行政からの指導又は大学の自主判断で、実験生物の飼育を除いたほとんどの機能を停止した状態で、キャンパス内への出入りは原則禁止。キャンパスを管理する必要最小限の職員以外は入構できない状態を言う。)し、全学生及び全教職員の自宅待機を発令することがあります。

今後、これらの判断や各段階における措置の情報は、メール(学生については教育情報システムのメール、教職員については一斉メール)で送信するとともに、本学 HP に掲載しますので、随時確認するように心がけてください。

【下記のページをご確認ください】

<http://www.ihs.kyushu-u.ac.jp/PandemicFlu/PandemicFlu.html>

<http://www.ihs.kyushu-u.ac.jp/PandemicFlu/pdf/Teachers.pdf>

<今後の対応について>

今後、日本国内で新型インフルエンザの発生と人から人への感染が確認された場合には、休講等の諸措置を採ります。

必要な情報は、本学 HP に随時掲載しますので、きちんと確認するよう、心がけてください。また、すでに配布している予防対策マニュアルを熟読の上、体調の不良や新型インフルエンザに関する疑問は、本学健康科学センターの HP を参考にしてください。

【健康科学センター】

<http://www.ihs.kyushu-u.ac.jp/>

【新型インフルエンザ対策行動計画大綱(暫定版)】

<http://www.kyushu-u.ac.jp/infuenza/taiko.pdf>

以上